

# 平成 29 年度 演奏学科コース別 推薦入試実技等課題

※公募推薦入試、自己推薦入試、指定校推薦入試、地元密着特別奨学入試、エリア特別奨学入試  
私費留学生特別入試、私費留学生特別奨学生入試、帰国子女特別入試、社会人特別入試

## ●作曲コース

### クラシックスタイル専修

- I. 専門実技：次の①、②のいずれか1つを選択する。
  - ①任意の形式による自作の器楽曲または声楽曲1曲を自筆楽譜として願書に添えて提出する（曲の規模は問わない。声楽曲の歌詞は日本語に限る）。提出された作品を中心に簡単な口述試験を行う（提出物の返却はしない）。
  - ②試験当日与えられたバスまたはソプラノの声部により4声体の和声を作る（90分）。  
※答案作成にあたって楽器は使用しない。
- II. 楽典：和声、楽式等作曲法の内容は含まない（30分）。
- III. 聴音：単旋律・複旋律・四声体和声
- IV. 副科ピアノ：下記の①、②、③のいずれか1つを選択する（暗譜のこと）。
  - ① J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意のフーガ1曲。
  - ② J.S. バッハ：インヴェンションとシンフォニアより任意の1曲。
  - ③ ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのいずれかのソナタの第1楽章（ただし第1楽章が緩徐楽章のものは除く）。

### コンピュータスタイル専修

- I. 専門実技：下記の①、および②を課す。
  - ①自分で作曲または編曲した作品の楽譜か録音物、あるいはシーケンスデータ（MIDI ファイル）を願書とともに提出する。編曲の場合には参考にした楽譜を添付すること（提出作品の返却はしない）。
  - ②口述試問：提出された作品に関する簡単な試問を行う。
- II. 楽典：和声、楽式等作曲法の内容は含まない（30分）。

## ●声楽・オペラコース

- I. 専門実技：歌曲あるいはアリアより任意の2曲を演奏する（8分以内）。  
※アリアについては原調のこと。  
※歌詞は原語、暗譜で演奏のこと。  
※伴奏譜に氏名を記入の上、出願時に提出すること。  
※ピアノ伴奏は大学側で担当する。

## ●器楽コース

### ピアノ専修

- I. 専門実技：自由曲（3分以上）。
- II. 楽典：和声、楽式等作曲法の内容は含まない（30分）。

### パイプオルガン専修

- I. 専門実技：下記の①、②のいずれか1つを選択し、それぞれAおよびBを演奏する。
  - ①パイプオルガンでの受験
    - A. 次の J.S. バッハの曲より1曲を選び、演奏する（暗譜の必要はない）。
      - (1) プレリユードとフーガ ホ短調 BWV533
      - (2) プレリユードとフーガ ハ短調 BWV549
    - B. J.S. バッハ以外の任意の1曲（ただし足鍵盤を使用する曲 暗譜の必要はない）。  
※レジストラントについては同伴、または大学側で担当する。  
※レジストレーションの時間を事前に与える。
  - ②ピアノでの受験
    - A. J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意のプレリユードとフーガを暗譜で演奏する。
    - B. 任意の1曲（暗譜のこと）。
- II. 楽典：和声、楽式等作曲法の内容は含まない（30分）。

## 電子オルガン専修

1. 専門実技：下記の①および②を演奏する（暗譜の必要はない）。

①エレクトーン・クラシック曲集 グレード5級、または4・3級（YAMAHA MUSIC FOUNDATION）より任意の1曲を演奏する。

②グレード5～3級表示の独奏曲（出版社は問わない）あるいは自編・自作による独奏曲1曲。

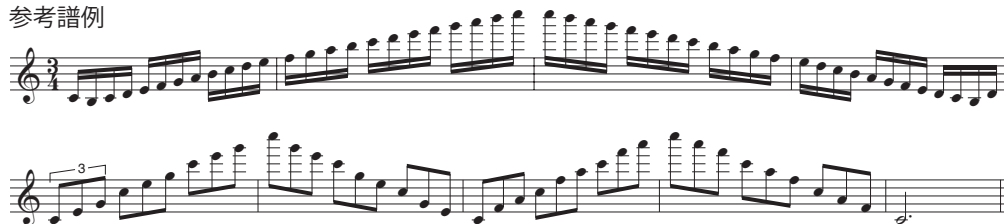
※自編曲・自作曲については、試験当日に楽譜を提示のこと。

## 弦楽器専修・ヴァイオリン

1. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階・分散和音：任意の調で3オクターブの音階およびアルペジオ。テキスト、テンポ、フィンガリング、スラーのつけ方は問わない。

参考譜例



②課題曲：任意のヴァイオリン協奏曲、ヴァイオリン・ソナタ、またはヴァイオリン独奏曲より任意の1曲。ただし、多楽章形式の場合は任意の楽章（伴奏なし）。

※ヴァイオリンでの受験でヴィオラを併願することができる。その場合は、入学願書の第2志望欄の楽器名にヴィオラと記入すること。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 弦楽器専修・ヴィオラ

1. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階・分散和音：任意の調で3オクターブの音階および2オクターブ以上のアルペジオ。テキスト、テンポ、フィンガリング、スラーのつけ方は問わない。

参考譜例



②課題曲：任意のヴィオラ協奏曲より任意の楽章（伴奏なし）。

※ヴァイオリンでの受験も可。課題曲はヴァイオリンと同じである。その場合は、入学願書の志望コース、楽器名にヴィオラと書き、その下にヴァイオリンで受験と記入すること。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 弦楽器専修・チェロ

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：任意の調で3オクターブ以上。テキスト、テンポ、スラー、フィンガリングの付け方は問わない。

参考譜例



②課題曲：任意のチェロ協奏曲、チェロ・ソナタ、またはチェロ独奏曲より任意の1曲。ただし、多楽章形式の場合は任意の楽章（伴奏なし）。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 弦楽器専修・コントラバス

I. 専門実技：下記の①および②を課す。

①課題曲：任意のソナタ、協奏曲、コントラバスオリジナル曲より1曲。練習曲も可。ただし、多楽章形式の場合は任意の楽章（伴奏なし）。

②適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・フルート

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：長調、短調（和声的短音階）をタンギングで2オクターブ。全24調から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：下記の練習曲集より任意の1曲（出版社は問わない）。

A. C. J. Andersen: 24 Etudes for Flute Op. 21

B. Fürstenau: Bouquet des tons Op. 125

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・オーボエ

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：シャープ、フラット3つまでの長調、短調（和声的短音階）から当日指定する。なお、ト長調、イ長調、イ短調、ト短調、嬰へ短調に関しては1オクターブで良い。

参考譜例



②課題曲：Ludwig Wiedemann: 45 Etüden für Oboe より第9番

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・クラリネット（バスクラリネット含む）

※クラリネットが基本であるが、バスクラリネットでも受験可能である。ただし入学後はクラリネットを中心にレッスンを行う。

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：長調、短調（和声的短音階、旋律的短音階のどちらでも良い）の全 24 調から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：下記の A ~ C より、任意の 1 曲を演奏する。

A. C. M. v. Weber: Concertino Op.26（出版社は問わない）。

B. C. Saint-Saëns: Sonate pour Clarinette et piano（出版社は問わない）より、任意の 1 楽章。

C. C. Rose: 32 Etudes（出版社は問わない）より、偶数番号の任意の 1 曲。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・ファゴット

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：シャープ、フラット 3 つまでの長調、短調（和声的短音階）から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：J. Weissenborn: Fagott-Studien Op.8 II 巻 No.15

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・サクソフォン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトン共通）

※アルト・サクソフォンが基本であるが、ソプラノ、テナー、バリトン・サクソフォンのいずれの楽器でも受験可能である。ただし入学後はアルト・サクソフォンを中心にレッスンを行う。

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：記譜上シャープ、フラット 4 つまでの長調、短調（和声的短音階）から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：G. Lacour: 50 Etudes No.28, 33, 39 より当日指定。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・ホルン

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：長調、短調（和声的短音階）の全 24 調から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：下記の A、B より、任意の 1 曲を演奏する。

A. W. A. Mozart: Konzert für Horn und Orchester Nr. 1 D-dur KV412/514 より第 1 楽章

B. W. A. Mozart: Konzert für Horn und Orchester Nr. 3 Es-dur KV447 より第 1 楽章

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・トランペット

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階：記譜上イ長調、ト長調、変ロ長調、イ短調、ト短調から当日指定する。短調は旋律的短音階。

参考譜例



②課題曲：下記の A ~ C より、任意のものを選んで演奏する。

A. アーバン 12 の幻想曲とアリア（全音楽譜出版社）より

No. 3 Fantaisie Brillante より Theme, Variation I, Variation II

B. アーバン 12 の幻想曲とアリア（全音楽譜出版社）より

No. 5 Variations on a song(The beautiful snow) より Theme, Variation I, Variation II

C. Kopprasch 60 Etudes for Trumpet（全音楽譜出版社）より、No. 3、No. 8、No. 11 の 3 曲。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・トロンボーン（バストロンボーン含む）

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階・分散和音：実音シャープ、フラット 3 つまでの長調、短調（和声的短音階）から当日指定する。

参考譜例



②課題曲：J. Rochut: Melodious Etudes(Carl Fischer 版) Book I No.2, 3, 4 より任意の 1 曲。

なお、バストロンボーンで受験する場合は、1 オクターブ低く演奏しても構わない。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・ユーフォニアム

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階・分散和音：実音へ長調、嬰へ長調、ト長調、変イ長調、イ長調、変ロ長調より当日指定する。

参考譜例



②課題曲：J. Rochut: Melodious Etudes for Trombone Book I(Carl Fischer) より No. 2~6 の中から任意の1曲。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・チューバ

I. 専門実技：下記の①～③を課す。

①音階・分散和音：実音へ長調、変ロ長調のいずれかを当日指定する。

参考譜例



②課題曲：M. Bordogni: 43 Bel Canto Studies for Tuba(Robert King Music Company) より、練習番号 1, 2, 3 の中から任意の1曲。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## 管打楽器専修・打楽器

I. 専門実技：下記の①あるいは②、および③を課す。

①小太鼓での受験

以下のA～Cを演奏する。

A. 基礎奏法：1つ打、2つ打、ロール奏法。

B. 課題曲1：M. Goldenberg: Modern School for Snare Drum P. 24, 25 より当日指定する。

C. 課題曲2：Anthony J. Cirone: Portraits in Rhythm No. 1。

②マリンバでの受験

以下のA～Cを演奏する。

A. 音階・分散和音：シャープ・フラット3つまでの長調から当日指定する。

参考譜例



B. 課題曲1：M. Goldenberg: Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone V, VI より当日指定する。

C. 課題曲2：任意の1曲（2, 3分程度）。練習曲も可。なお、使用する楽譜を試験の際に持参すること。

③適性試験：専修に関連した基礎知識と技能について、口述と楽器での実演による試験を行う。

## ●ミュージカルコース

次のⅠ、Ⅱを行う。

- I. ヴォーカル：任意の1曲を演奏する（3分程度。曲のジャンルは問わない）。
  - ※暗譜の必要はない。
  - ※歌詞・調性は自由。
  - ※ピアノ伴奏は大学側で担当する。伴奏譜に氏名を記入の上、出願時に提出すること。
  - ※ピアノ伴奏以外の音源を必要とする場合は、出願時にCDまたはCD-R音源を提出すること。
  
- II. 以下の①②③から1つ選択する。
  - ①朗読：任意の詩または台詞を朗読する（1分程度）。
    - ※暗記の必要はない。
    - ※朗読原稿に氏名を記入の上、出願時に提出すること。
  - ②ダンス：内容は自由（2分程度）。
    - ※動きやすい服装で受験すること。
    - ※出願時にCDまたはCD-R音源を提出すること。
  - ③演技：当日出題された課題を演じる。

## 平成 29 年度 音楽総合学科コース別 推薦入試実技等課題

※公募推薦入試、自己推薦入試、指定校推薦入試、地元密着特別奨学入試、エリア特別奨学入試  
私費留学生特別入試、私費留学生特別奨学生入試、帰国子女特別入試、社会人特別入試

### ●音楽教員養成コース

課題 I. 歌唱：下記の曲の中から 1 曲を選び、指定された調で演奏する（ピアノ伴奏は大学側で担当する）。

《赤とんぼ》（三木露風作詞、山田耕筰作曲） 変ホ長調 2 番まで

《夏の思い出》（江間章子作詞、中田喜直作曲） 二長調または変ホ長調 1 番のみ

《荒城の月》（土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲、山田耕筰編曲） 口短調またはハ短調 1 番のみ

課題 II. 器楽：下記の A または B のいずれかを選択する。

A. 任意のピアノ曲 1 曲を演奏する。

B. ピアノ以外の楽器で、任意の 1 曲を無伴奏で演奏し、さらに簡易なピアノ曲 1 曲を演奏する。

※暗譜の必要はない。

※場合によっては、曲の途中で演奏を終了してもらうことがある。

※原則として楽器は、演奏学科器楽コースに開設されている楽器とする。

※Bの楽器は原則として各自で持参すること。ただし、大型楽器については事前に音楽学部  
事務室 TEL.047-365-1111（代表）に問い合わせること。

### ●音楽療法コース

課題 I. 歌唱：下記の曲の中から 1 曲を選び、指定された調で演奏する（ピアノ伴奏は大学側で担当する）。

《赤とんぼ》（三木露風作詞、山田耕筰作曲） 変ホ長調 2 番まで

《夏の思い出》（江間章子作詞、中田喜直作曲） 二長調または変ホ長調 1 番のみ

《荒城の月》（土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲、山田耕筰編曲） 口短調またはハ短調 1 番のみ

課題 II. 器楽：下記の A または B のいずれかを選択する。

A. 任意のピアノ曲 1 曲を演奏する。

B. ピアノ以外の楽器で、任意の 1 曲を無伴奏で演奏する。

※暗譜の必要はない。

※場合によっては、曲の途中で演奏を終了してもらうことがある。

※原則として楽器は、演奏学科器楽コースに開設されている楽器とする。

※Bの楽器は原則として各自で持参すること。ただし、大型楽器については事前に音楽学部  
事務室 TEL.047-365-1111（代表）に問い合わせること。

課題 III. 小論文：当日指定する課題により、1000 字程度の小論文を書く（45 分）。

課題 IV. 口述試験：小論文に関する口述試験を行う（10 分）。

### ●音楽指導コース

以下の課題 I、II、III から、2 つの課題を選択する。

課題 I. 歌唱：下記の曲の中から 1 曲を選び、指定された調で演奏する（ピアノ伴奏は大学側で担当する）。

《赤とんぼ》（三木露風作詞、山田耕筰作曲） 変ホ長調 2 番まで

《夏の思い出》（江間章子作詞、中田喜直作曲） 二長調または変ホ長調 1 番のみ

《荒城の月》（土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲、山田耕筰編曲） 口短調またはハ短調 1 番のみ

課題 II. 器楽：任意の器楽曲（練習曲を含む）1 曲を無伴奏で演奏する。

※暗譜の必要はない。

※場合によっては、曲の途中で演奏を終了してもらうことがある。

※原則として楽器は、演奏学科器楽コースに開設されている楽器とする。

※楽器は原則として各自で持参すること。ただし、大型楽器については事前に音楽学部  
事務室 TEL.047-365-1111（代表）に問い合わせること。

課題 III. 小論文：当日指定する課題により、800 字以内の小論文を書く（60 分）。